



〇〇四年度には「CS品質経営部」を設置し、「モノづくりのはじまりはお客様の声から」をキャッチフレーズとし、「製品品質」と「顧客の声」に注力した活動を行っている。

### ③人材での際立ち

「環境」「CS品質」で際立つためには、事業を支える「人材」が際立っていなければならぬ。当社の一員としての従業員に対して

は、「社会で際立つ人材」に向けての支援を図り、「自ら手をあげ挑戦する風土」づくりと「成果主義」を徹底していく。さらに「ステークホルダー」としての従業員」に對しては、経営と従業員の誠実な対話を繰り返すことにより、従業員にとって価値ある企業を

めざしている。

また、従業員一人一人が価値観やライフプランにあった働き方、安全で安心して働ける職場づくりを今後も継続して進めていく。

### CSRの基盤——三つの『誠実さ』

事業を通じて社会に貢献することを基本としながら、企業活動のあらゆる場面で、誠実な姿勢で社会から信頼される企業になりたいと考えている。

そのために、ステークホルダーに対し、「コンプライアンス」と「リスクマネジメント」を誠実に行うとともに、誠実な「情報開示と対話」を行うことが、当社のCSR活動の基盤であり、社会的価値創造の源泉であると考

### 今後に向けて

積水化学グループのCSRとして、三つの『際立ち』と三つの『誠実さ』をキーワードに取り組んでいくが、まだまだ緒に付いたばかりであり、また、海外を含めグループ会社はどう展開するか、お客様だけでなく幅広い取引先に当社のCSRの取り組みをいかに理解・協力していただくか等の課題もある。今後は、課題を明確に認識しながら、一つ一つの取り組みの中でレベルを上げていきたい。

# 経済広報

10月号

定価  
315円  
(税込)

財団法人 経済広報センター  
TEL : 03-3201-1412  
FAX : 03-3201-1404  
E-mail : keizaikoho@kcc.or.jp

## 第21回「企業広報賞」表彰式を開催

企業広報大賞

町田勝彦 シャープ 社長

企業広報経営者賞

永守重信 日本電産 社長 (CEO)  
新浪剛史 ローソン 社長兼CEO

企業広報功労・奨励賞

青木日照 日本電気 広報部 エグゼクティブ・エキスパート  
新貝寿行 アフラック 常務執行役員

企業人  
派遣講座

植村裕之

三井住友海上火災保険 社長 共同最高経営責任者

# 「環境」「CS品質」「人材」で際立ち、 事業を通じて社会へ貢献

積水化学工業環境経営部担当部長

白鳥和彦

しらとり かずひこ



積水化学グループは、ユニット工法の住宅から、建築・土木用資材、工業用中間資材などの樹脂加工製品まで、特性の異なる複数の事業を営んでおり、社会との関わりも事業ごとにさまざまである。そのような中、二〇〇三年から「環境」を主要な経営課題として位置付け、企業活動のあらゆる側面での環境負荷低減、環境に配慮した商品の提供に取り組んできた。さらに二〇〇四年度からは、「CS品質」を重要課題として掲げ、お客様とのより良い関係構築に向け取り組んでいる。

二〇〇五年度からは、これまでの取り組みをCSRという枠組みで捉え直し、社会的価値創造に向けた取り組みを引き続き進めるために、CSR委員会を設置した。また、企業活動におけるさまざまな取り組みをより広く理解いただけるよう社会的取り組みにまで内容を拡充し「環境・社会報告書」として発行した。

以下当社のCSRの考え方、主な取り組みについて紹介したい。

## 「企業理念の実現」が 積水化学グループのCSR

積水化学グループは、企業理念を「ステークホルダーの期待に応え、社会的価値を創造する」と定めている。CSRでめざすものは、まさにこの企業理念の実現である。

ステークホルダーの期待に応えることは、「より良い製品・サービスを提供」し、そして「社会の一員と認められるための誠実さをもつ」ことであり、それにより企業として成長し続け、社会的価値の創造につながると思っている。

さらに、企業活動の根幹は事業であり、事業を通じて社会的価値の創造、すなわち、当社が提供する製品やサービスで社会に貢献することを当社のCSRの原点としたいと考えている。

## 社会的価値創造の柱——三つの「際立ち」

社会的価値創造に向けた取り組みはさまざま

まあるが、事業を通じて社会に貢献するためには、「環境」「CS品質(製品)」「人材」の三つを取り組みの柱とし、それらの「際立ち」を追求している。

### ① 環境での際立ち

エコロジーとエコノミーを両立させ、環境を基軸に継続的に成長する「環境創造型企業」をめざし二〇〇三年度に環境経営部を設置し、製品の環境配慮から事業活動の環境保全、そして自然保護活動まであらゆる場面で環境に配慮した取り組みを行っている。四月には新環境中期ビジョン「環境トップランナープラン」を策定し、二〇一〇年度に向けた目標を設定し取り組みを加速していくことになっていく。

### ② CS品質での際立ち

提供する製品・サービスは、お客様に評価されて初めて事業として成立する。

そのため、製造業の原点である「モノの品質」にこだわり、際立つ品質をベースにお客様の満足を目指すことを徹底している。二

(注)CS品質：お客様の満足(Customer Satisfaction)は提供する「モノの品質」にあり、その品質を人や仕組みが支援して、さらに高い満足へと昇華させることができるの考え方